## 調査内容 【企業向け】三重県建設産業活性化プラン2024効果検証アンケート調査(Web調査)

項目 設問番号 設問内容

選択肢

	HT)
基礎情報 2 四日市地域(四日市市、菰野町、朝日町、川越町	町)
3	
4 津地域(津市)	
5 松阪地域(松阪市、多気町、明和町、大台町)	
6 伊勢地域(伊勢市、玉城町、大紀町、南伊勢町、	度会町)
7 志摩地域(島羽市、志摩市)	
8 伊賀地域(伊賀市、名張市)	
9 尾鷲地域(尾鷲市、紀北町)	
10 熊野地域(熊野市、御浜町、紀宝町)	
TO WEST ON (WEST AND BENNESS WORLD)	
2 貴社の三重県入札参加資格のランクについて選択して下さい。(土木一式) 1 Aランク	
2 Bランク	
3 Cランク	
4 なし	
3 令和6年度の貴社の完成工事高を選択して下さい。(土木建築) 1 1億円未満	
2 1億円以上5億円未満	
3 5億円以上10億円未満	
4 10億円以上30億円未満	
5 30億円以上	
4 貴社の事業の主たる発注元について教えて下さい。※ 貴社の令和6年度の完成工事高のうち、 1 公共(国)	
最も割合の高い発注元を選択して下さい。 2 公共(県)	
※下請の場合は、元請発注元で判断して下さい。	
4 民間	
5 貴社が受注した工事のうち、元請で施工した工事の割合について、当てはまるものを選択して下さい。 1 80%以上	
2 60~80%未満	
3 40~60%未満	
4 20~40%未満	
5 20%未満	

項目 設問番号 設問内容

6 担い手確保	令和7年度における貴社の採用状況について(新卒採用・中途採用を問わず)、当てはまるものを 1つ選択して下さい。	<ol> <li>採用した</li> <li>求人募集は行ったが、採用できていない</li> <li>求人募集はしておらず、採用もしていない</li> </ol>
7	設問6で「採用した」または「求人募集は行ったが、採用できていない」と回答した貴社にうかがいます。 貴社が令和7年度に行った求人の方法について、当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	1 高校求人       2 ハローワーク       3 民間求人サービス       4 自社求人 (HP)       5 その他
8	設問 6 で「採用した」または「求人募集は行ったが、採用できていない」と回答した貴社にうかがいます。 貴社が令和 7 年度に求人を行った職種について、当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	1 技術者       2 技能労働者       3 事務職員       4 その他
9	設問 6 で「採用した」と回答した貴社にうかがいます。令和7年度に39歳以下の方を採用しましたか。	<ol> <li>採用した</li> <li>採用していない</li> </ol>
10	設問 6 で「採用した」と回答した貴社にうかがいます。採用した方の属性について、当てはまるものを選択し、 その人数を記入して下さい。(複数選択可)	1 高卒 (○人) 2 大卒 (○人) 3 U·Iターン者 (○人) 4 外国人労働者 (○人) 5 上記以外 (○人)
11	設問 6 で「求人募集しておらず、採用もしていない」を回答した貴社にうかがいます。 回答した理由について、最も当てはまるものを 1 つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	<ol> <li>1 人手が足りている(必要ない)</li> <li>2 求人しても応募がない(諦めている)</li> <li>3 縁故採用が多く、求人の必要がない</li> <li>4 採用活動する余裕(人、時間、資金等)がない</li> <li>5 その他</li> </ol>
12	設問 7 で「高校求人」を回答した貴社にうかがいます。令和 7 年度における貴社の採用にあたって、高校への求人票の提出先について、当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可)	1 建設系学科のある工業高校 2 建設系学科のない工業高校 3 普通科高校 4 商業高校 5 上記以外 6 提出していない

選択肢

担い手確保 12	最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	<ol> <li>1 人手は足りている</li> <li>2 求人を出しても採用につながらない</li> <li>3 欲しい人材ではない (大卒や経験者がほしい)</li> <li>4 資金面で人材を雇用する余裕がない。</li> <li>5 その他</li> <li>1 実施している</li> <li>2 実施していない</li> </ol>
15	5 設問14で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。使用したSNSについて、 当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その種類を記入して下さい。	1 YouTube (ユーチューブ) 2 Instagram (インスタグラム) 3 TikTok (ティックトック) 4 X (エックス) (旧Twitter) 5 Facebook (フェイスブック) 6 その他
16	6 設問14で「実施していない」と回答した貴社にうかがいます。実施していない理由として、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 動画やSNS等を使用して広報活動できる人材がいない 2 広報活動に取り組む時間がない 3 広報活動のための経費を確保できない 4 広報活動の必要性を感じない 5 その他
17	7 貴社は小中学生や保護者に対して建設業の魅力発信に関するイベント(出前授業や現場見学会など)を 実施していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	<ol> <li>実施している</li> <li>実施していない</li> </ol>
18	8 設問17で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。次のうち、最も効果があったと考えられる 取組は何ですか。当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	1 建設業の魅力発信に関するイベントの参加(出前授業や現場見学会など) 2 建設業以外の地域イベントの参加 3 その他
19	費社は採用にあたって、求人閲覧サイト等を活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。また、「活用している」を選択した場合、サイト名を記入して下さい。	1 活用している( サイト名 ) 2 活用していない

担い手確保	20	貴社は令和7年度にU・I ターンに関するイベント(就職説明会等)へ参加しましたか。 当てはまるものを1つ選択して下さい。	<ol> <li>参加した</li> <li>今年度中の参加を予定している</li> <li>参加していない</li> </ol>
	21	設間20で「参加した」または「今年度中の参加を予定している」と回答した貴社にうかがいます。 U・Iターンに関するイベン情報を知ったきっかけについて、当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	<ol> <li>県のSNS (X:三重県建設産業活性化プラン公式アカウント)</li> <li>県以外のSNS</li> <li>関係機関(商工会議所など)の紹介</li> <li>その他</li> </ol>
	22	設問20で「参加していない」と回答した貴社にうかがいます。参加していない理由について、最も当てはまるものを $1$ つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 イベント情報を把握していない 2 イベントに参加する時間がない 3 イベントの効果を感じない 4 U・Iターン人材を採用する予定がない 5 その他
	23	現在、貴社の従業員の中に、外国人労働者はいますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 いる 2 いない
	24	設問23で「いる」と回答した方にうかがいます。外国人労働者の在留資格について、当てはまるものを選択し、その人数を記入して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その資格と人数を記入して下さい。	1 技能実習1号(○人) 2 技能実習2号(○人) 3 技能実習3号(○人) 4 特定技能1号(○人) 5 特定技能2号(○人) 6 その他
	25	設問23で「いる」と回答した貴社にうかがいます。今後、外国人労働者の雇用についてどのように考えていますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」についてはその考えを記入して下さい。	1 雇用を増やしていきたい 2 雇用を維持したい 3 今後は外国人労働者の雇用をやめようと考えている 4 その他
	26	設問23で「いる」と回答した貴社にうかがいます。今後、外国人労働者の雇用継続に課題と 考えることについて、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択したは、その考えを記入して下さい。	1 仕事及び生活に関する費用の負担(研修や教育、住居補助など) 2 生活面のサポート(住居や医療など) 3 複雑な雇用継続の手続き(在留資格の変更など) 4 文化や習慣の違い(仕事に対する価値観や考え方など) 5 特になし 6 その他

担い手確保	27	設問23で「いない」と回答した貴社にうかがいます。今後、外国人労働者の雇用についてどのように考えていますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	<ol> <li>雇用を考えている</li> <li>雇用は考えていない</li> </ol>
	28	設問25で「雇用を増やしていきたい」または、設問27で「雇用を考えている」と回答した貴社にうかがいます。 今後、雇用を考えている外国人労働者の在留資格を選択し、その人数を記入して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その資格と人数を記入して下さい。	<ol> <li>技能実習(育成就労)(○人)</li> <li>特定技能1号(○人)</li> <li>特定技能2号(○人)</li> <li>在留資格は問わない(○人)</li> <li>その他</li> </ol>
	29	設問23で「いない」または、設問25で「今後は外国人労働者の雇用をやめようと考えている」と回答した 貴社にうかがいます。回答した理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 就労制限がある 2 費用が負担になる 3 言語や文化の違い (コミュニケーションが困難) 4 求める能力との乖離 (語学力・基礎学力・技術力など) 5 外国人労働者に関する手続きやルールが複雑 (理解が困難) 6 その他
	30	設問23で「いない」または、設問25で「今後は外国人労働者の雇用をやめようと考えている」と回答した 貴社にうかがいます。外国人労働者の新規雇用または継続雇用にあたり、行政に求める支援として、 最も実施してほしいことを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	1 雇用セミナーの開催 2 新規雇用の道のりや雇用後の働き方等が分かる動画作成 3 相談窓口の設置 4 外国人労働者の生活支援 5 外国人労働者の日本語習得 6 必要でない 7 その他
	31	県が発信するSNSのフォローをしていますか。当てはまるものをすべて選択して下さい。 (複数選択可)	1 Instagram (公式アカウント名:三重県県土整備部担い手確保支援チーム)

項目 設問番号 設問内容

	32	休日の取得について、貴社の就業規則に当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 4週で計8日以上の休日(土日完全週休2日制)
竟の改善			2 4週で計8日以上の休日(土日に限らない)
			3 4週で計7日の休日
			4 4週で計6日の休日
			5 4週で計5日の休日
			6 4週で計4日以下の休日
	33	令和 6 年度(上期・下期)、令和 7 年度上期における技術者の実労働時間を記入して下さい。	1 R6.4月~9月(R6上期)の実労働時間(○○時間)
		※技術者とは、公共工事の技術者(主任技術者・監理技術者)として配置された方など、	2 R6.10月~R7.3月(R6下期)の実労働時間(○○時間)
		技術者のなかで一番労働時間の多い方(1人)	3 R7.4月~R7.9月(R7上期)の実労働時間(○○時間)
		大門目がながく   田月間時間やダマカ (エハ)	4 短期間での把握が困難
	0.4		4 77 1
	34	貴社では、バックオフィス(書類作成等を分業化し、現場技術者を支援する取組)を導入していますか。	1 導入している
		当てはまるものを1つ選択して下さい。	2 導入したいができていない
			3 導入を考えていない
	35	設問34で「導入している」と回答した貴社にうかがいます。パックオフィスを実施している人材について、	1 社員から選任
		当てはまるものを1つ選択して下さい。	2 新規雇用
	36	設問34で「導入している」と回答した貴社にうかがいます。導入した結果、現場の技術者の方の労働時間を	1 労働時間を削減できた
		削減することができましたか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	2 労働時間を削減できていない
			3 わからない
	37	設問34で「導入したいができていない」または「導入を考えていない」と回答した貴社にうかがいます。	1 会社にバックオフィス業務を担える人材がいない
		回答した理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。	2 技術者にバックオフィス業務を教える時間がない
		「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	3 既存の社員がバックオフィス業務を学ぶ時間がない
			4 新たな人材を確保してバックオフィス体制を整えたいが人件費が確保できない
			5 バックオフィス人材についての情報が不足している
			6 バックオフィス人材の効果を感じていない
			7 その他
			7 その他
	38	貴社ではASPを活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 活用している
			2 活用していないが、今後活用していきたい
			3 活用の予定はない
	39	設問38で「活用していないが、今後活用していきたい」または「活用の予定はない」と回答した貴社に	1 導入するための経費の確保が難しい
		うかがいます。ASPを活用しない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。	2 活用できる人材の確保が難しい
		「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない
		「(ツ心」で感扒した物口は、てツ柱田で記入して「さり。	
			4 情報通信技術の情報(理解)が不足している
			5 導入の効果を感じていない
			6 その他

選択肢

労働環境の改善	40	貴社では遠隔臨場を活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	<ul><li>1 活用している</li><li>2 活用していないが、今後活用していきたい</li><li>3 活用の予定はない</li></ul>
	41	設問40で「活用していないが、今後活用していきたい」または「活用の予定はない」と回答した貴社にうかがいます。遠隔臨場を活用しない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 導入するための経費の確保が難しい 2 活用できる人材の確保が難しい 3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない 4 情報通信技術の情報 (理解) が不足している 5 導入の効果を感じていない 6 その他
	42	貴社では、働き方の選択や、オンラインの活用など、柔軟な働き方ができる環境整備に取り組んでいますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。  ※柔軟な働き方とは、フレックスタイム制やテレワークなど、労働者の事業に応じ多様な働き方が 選択できること	<ol> <li>取り組んでいる</li> <li>取り組んでいない</li> </ol>
	43	設問42で「取り組んでいる」と回答した貴社にうかがいます。取組内容について当てはまるものを選択して下さい。(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	<ol> <li>フレックスタイム制</li> <li>在宅勤務</li> <li>有給休暇の時間単位取得</li> <li>短時間正社員</li> <li>その他</li> </ol>
	44	設問42で「取り組んでいない」と回答した貴社にうかがいます。取り組まない理由について、 最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	<ol> <li>取り組むための経費を確保できない</li> <li>取り組むための方法がわからない</li> <li>取組の効果を感じていない</li> <li>仕事内容がそぐわない</li> <li>その他</li> </ol>
	45	貴社におけるCCUSの活用状況について、最もあてはまるものを1つ選択して下さい。	1 事業者登録済で、CCUS活用工事を受注している 2 事業者登録済であるが、CCUS活用工事を受注していない 3 事業者登録していないが、今後CCUSを活用したい 4 事業者登録しておらず、今後もCCUSを活用する予定はない
	46	設問45で「事業者登録をしていないが、今後CCUSを活用したい」または「事業者登録をしておらず、 今後もCCUSを活用する予定はない」と回答した貴社にうかがいます。事業者登録をしていない理由として、 最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 CCUSの制度をよく理解していない 2 CCUS活用工事の発注が少ない 3 公共工事を受注する予定がない 4 登録料や利用料等の費用がかかる 5 登録手続きが煩雑・手間である 6 カードリーダーの設置等、管理が面倒である 7 技能労働者を雇用していない 8 その他

## 調査内容 【企業向け】三重県建設産業活性化プラン2024効果検証アンケート調査(Web調査)

労働環境の改善47	貴社が実施している人材育成のための取組について、当てはまるものをすべて選択して下さい。 (複数選択可)「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	<ol> <li>キャリアパスの策定</li> <li>資格取得支援等キャリアアップのための支援</li> <li>ハラスメント研修の開催</li> <li>人材育成の取組は実施していない</li> <li>その他</li> </ol>
48	貴社が実施している福利厚生の取り組みについて、当てはまるものをすべて選択して下さい。 (複数選択可)「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	<ol> <li>特別休暇(リフレッシュ、メモリアルなど)</li> <li>健康支援(人間ドック、病気休暇、相談窓口など)</li> <li>余暇・レクリエーション(社員旅行、ゴルフ大会など)</li> <li>資産形成(職場iDeco、NISAなど)</li> <li>福利厚生の取組は実施していない</li> <li>その他</li> </ol>

生産性の向上	49	現在、貴社ではICTを活用した工事を実施していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 実施している 2 実施していないが、今後取り組みたい
			3 実施しておらず、今後も取り組む予定はない
	50	設問49で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。次の業務のうち、実施したことがあるものをすべて選択して下さい。(複数選択可)	1 3次元起工測量
			2 3 次元設計データ作成 3 ICT建設機械による施工
			4 3次元出来形管理等の施工管理 5 3次元データの納品
		設問49で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。今後、ICTの活用に対する貴社のお考えに最も当てはまるも	
	51	のを1つ選択して下さい。	1 活用したい 2 活用したくない
		設問49で「実施していないが、今後取り組みたい」または「実施しておらず、今後も取り組む予定はない」と回答した	2 泊出したくない
	52	貴社にうかがいます。現在、ICTを活用した工事を実施していない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 導入・活用するための経費の確保が難しい
		「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	<ul><li>2 活用できる人材の確保が難しい</li><li>3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない</li></ul>
			4 情報通信技術の情報(理解)が不足している 5 導入の効果を感じていない
			6 その他
	53	ICT活用工事における「①起工測量」「②3次元設計データの作成」「④出来高管理」の3つのプロセスに関する現在の内製化(自社での実施)の状況と今後の意向について、当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 既に3つのプロセス①②④のすべてを内製化している。
			2 現在は一部のプロセスを外注しているが、今後はすべて内製化したい。
			<ul><li>3 現在は一部のプロセスを外注しており、今後も内製と外注を併用していきたい。</li><li>4 現在はすべて外注しているが、今後は一部またはすべてのプロセスを内製化したい。</li></ul>
			5 現在はすべて外注しており、今後もすべて外注を続けたい。
	54	貴社では、BIM/CIMを活用して工事を実施していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。なお、「実施している」と回答した方は、使用用途についても記載して下さい。	1 実施している( 使用用途 )
		(使用用途の例 施工計画の検討補助、2次元図面の理解補助、 現場作業員等への説明 など )	2 実施していない

生産性の向上	55	昨今、建設業界では社内 $DX$ や建設 $DX$ の導入により省人化・省力化が図られています。貴社における、業務効率化のための社内 $DX$ の状況について、当てはまるものを $1$ つ選択して下さい。なお、「実施している」と回答した方は使用用途についても記入して下さい。	<u>.</u>	社内DXを実施している( 使用用途 )
		(使用用途の例 インターネットを活用した勤怠管理、Webによる社内会議 ライブカメラや遠隔による現場点検 など)	2	社内DXを実施していない
	56	設問55で「実施していない」と回答した貴社にうかがいます。実施していない理由について、最も当てはまるものを 1 つ選択して下さい。	1	実施するための経費の確保が難しい
		「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	3 4	実施できる人材の確保が難しい 人材を育成するためのノウハウ・時間がない 情報通信技術の情報(理解)が不足している 実施効果に懸念がある
			7	社内DXしなくても業務に支障はない 社内DXの必要性を感じていない その他
	57	現場事務所のインターネット環境の有無について、当てはまるものを1つ選択して下さい。		有り(導入予定を含む) 無し(条件が整えば導入したい)
			3	無し(必要性を感じない・導入するつもりは無い)
	58	設問57で「有り(導入予定を含む)」または「無し(条件が整えば導入したい)」と回答した貴社にうかがいます。現場事務所のインターネット環境の利用目的を教えて下さい(複数選択可) 「その他」を選択した場合は、その内容を記入して下さい。	1	ICT技術(ASP、遠隔臨場等)を利用するため 位置情報の精度向上のため
		「その他」を選択した場合は、その内谷を記入して下さい。	2	(ICT建機やネットワーク型RTK-GNSS等利用のため)
				通信手段確保のため(情報収集、ネット電話、メール送受信等) 防犯・安全対策のため(防犯・監視カメラ、通報等)
				娯楽・福利厚生のため(社員向けwi-fi、動画視聴、音楽鑑賞等)
	59	設問57で「有り(導入予定を含む)」または「無し(条件が整えば導入したい)」と回答した貴社にうかがいます。現場事務所のインターネット環境整備にあたって障害となる要因について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。		通信費の負担
				機器導入に係る費用負担知識不足
				その他